



年 組 名前

道新でワークシート

農地太陽光発電へ実験

仁木町 庁舎敷地に縦置きパネル

【仁木】町は、実現可能な再生エネルギーの発電方法などを見極めようと、垂直に立てる縦置き型の太陽光発電パネルを庁舎敷地内に設置し、発電量や質、積雪の影響を検証する実証実験を始めた。将来的にパネルを農地に設置し、同じ土地で農業と発電事業を両立させる「ソーラーシェアリング」を模索したいとしている。

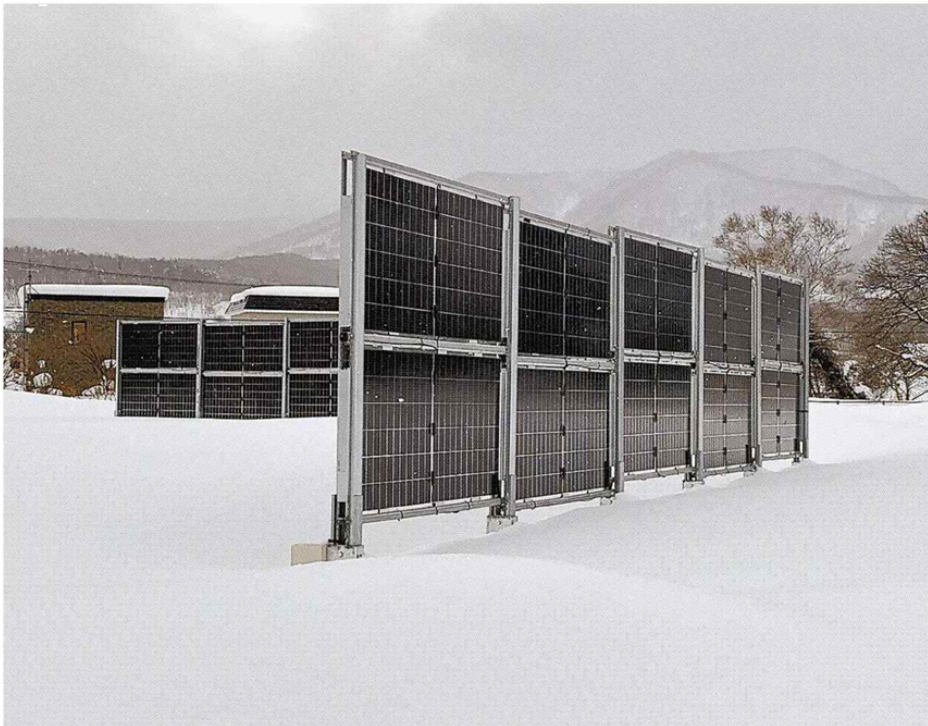
(松嶋加奈)

積雪の影響など探る

脱炭素化に向け、町が年度内に策定する「町再生エネルギービジョン」の取り組みの一環として、今月設置した。庁舎内の消費電力を賄うだけの発電量があるかなどを検証、役場庁舎の防災拠点機能強化も視野に入れる。町によると、垂直に立てる太陽光パネルを活用した調査は、道内自治体で初めて。経済産業省の補助金3100万円を活用した。

パネルは両面で発電でき、1枚の大きさは縦約1.5メートル、横約2メートル、最大毎時420ワットの発電能力がある。パネル10枚を組み合わせた横長のボードを東西、南北の2方向に置き、方角による日照の影響も検証。パネルは地上1.5メートルの位置にあるため積雪の影響を受けず、雪の反射光でも発電するという。電力は庁舎内で利用し、発電量はスマートフォンのアプリで確認する。

町が縦置き型の太陽光発電パネルに着目したのは、狭い土地で活用できるからだ。ソーラーシェアリングにつなげようと、パネルの下にワイン用ブドウの苗を植えることも検討している。町は「太陽光にこだわらなければ、実証実験を通して、どの再生エネルギーを町が導入するのに最適かどうか検討したい」としている。



庁舎敷地内に設置した縦置き型太陽光発電パネル



年 組 名前

道新で ワークシート

① 「ソーラーシェアリング」の言葉の意味を説明している部分を書き出しましょう。

② 縦置き型の太陽光発電パネルの長所を、文章を参考にできるだけ多く書きましょう。

③ 見出しにもう一文加えるとしたら、どのような表現にしますか。
理由も付けて見出しを考えましょう。

見出しの文	
その見出しにした理由	